

ライフデザイン演習A2

科目ナンバー 7A102
基礎分野 必修 1単位

刈屋 遵

1. 授業の概要(ねらい)

前期と同様に、各クラスで担当教員が、個人面談等を通じて授業を進めていきます。
また、前期において履修した基礎的科目の理解を定着させるため、授業の前半に実力テストを受験し、それに対する復習を行います。本授業を通じて、2年次以降の学習に必要な基礎学力固めをはかります。この授業では柔道整復学科ディプロマポリシー1ならびに4に関する知識を修得します。

2. 授業の到達目標

- (1) 前期に学習した基礎的科目(解剖学、生理学、柔整関連授業)の知識を定着させる。
- (2) 2年次に向け勉強法を確実に身につける。
- (3) 学生同士・教員とのコミュニケーションを充実させる。

3. 成績評価の方法および基準

実力試験(30%)、実力試験の課題提出(20%)、期末試験(30%)、各クラス授業による評価(20%)

4. 教科書・参考文献

教科書

各クラスの担当教員の指示に従って下さい。

5. 準備学修の内容

進捗状況によっては授業内容が変更となる場合があります。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 実力試験とまとめ
- 【第3回】 学生個人面談 / 実力試験の復習ならびに発展学習
- 【第4回】 学生個人面談 / 実力試験の復習ならびに発展学習
- 【第5回】 学生個人面談 / 実力試験の復習ならびに発展学習
- 【第6回】 学生個人面談 / 実力試験の復習ならびに発展学習
- 【第7回】 学生個人面談 / 実力試験の復習ならびに発展学習
- 【第8回】 各クラスの担当教員による授業(学習方法の再確認)
- 【第9回】 各クラスの担当教員による授業(レクリエーション交流)
- 【第10回】 各クラスの担当教員による授業(プレゼンテーションの実際)
- 【第11回】 各クラスの担当教員による授業(自己実現について考えよう)
- 【第12回】 各クラスの担当教員による授業(文章作成法)
- 【第13回】 各クラスの担当教員による授業(レクリエーション交流)
- 【第14回】 期末試験とまとめ
- 【第15回】 授業のまとめ